

【様式 02】 高大連携公開講座シラバス

* 科目 No.	06201
----------	-------

1. 開設大学	県立広島大学 人間文化学部	開講場所 (キャンパス・施設)	広島キャンパス
2. 科目名	人間文化学への招待—国際文化学科で何を学ぶか—		
	学問分野	番 号	名 称
3. 担当教員	ステーブン・ルイス・ローゼン 下岡 友加 鄭 銀志	11	文化・文学 国際文化学科 准教授 国際文化学科 准教授 国際文化学科 准教授
4. 開講期間 (曜日) 開講時間	平成 28 年 7 月 23 日 (土) 9 時 40 分～12 時 30 分 ①9 : 40～10 : 30 ②10 : 40～11 : 30 ③11 : 40～12 : 30		
5. 募集定員	50 人		
6. 科目内容・ 授業計画	<p>県立広島大学人間文化学部国際文化学科では、グローバルな視野から社会の諸問題を考える「国際理解」、複数の地域の文化や思想を相対的に探究する「文化研究」、異文化の価値観を尊重し、相互に理解し合うための能力を養う「コミュニケーション」の3分野を柱に学びます。それぞれの分野には、日本・英米・東アジアの3地域を対象とする科目を多く配置しています。それでは、これらの多彩な科目をどう組み合わせればよいのでしょうか。その選択のための指針として、私たちは9つの履修モデルを準備しています。</p> <p>このたびの講座では、その多彩な科目の中から次の授業を公開します。様々な視点からの知的探究を体験してください。</p> <p>①S. Rosen [The Digital Revolution/デジタル革命] (英語による授業) A PowerPoint lecture will be given on the rise of Silicon Valley in California and the history of the IT revolution. We will see how computer technology and the internet have changed the business world, society and culture.</p> <p>②下岡友加「戦後台湾における日本語文芸」 台湾には現在も日本語で文芸活動を行う人々があります。彼／彼女らはなぜ中国語ではなく、日本語を使用するのでしょうか。日本と深く関わる台湾の歴史を踏まえて、作品に託された人々の思いに迫ります。</p> <p>③鄭 銀志「西洋から見る 19 世紀後半の日本と朝鮮の服飾文化」 日本の「キモノ」と韓国の「チマ・チョゴリ」は、両国を代表する民族衣装の一つです。本講義では 19 世紀後半の西洋の人々が両国の伝統服飾と文化についてどのような見解を持っていたのかを明らかにしていきます。</p>		
7. 受講料	無料		
8. 別途負担費用	(テキスト代・実習料等) なし		
9. 開講条件※1 あり・ない	① 最少開講人数 (          人) 定員超過の不許可は選考により決定 ----- ② 不許可・不開講通知日 6 月末		
10. その他特記事項	受講者についての制限事項、事前に予習しておく資料・文献など特記すべきこと		
11. 開設大学への 交通手段	<a href="http://www.enica.jp/">http://www.enica.jp/</a> から開設大学のホームページにジャンプして確認してください。		

※1 申込時点で原則、受講できます。ただし、開講条件で不許可・不開講があった場合は受講申込者へ通知します。